

「レイド島の秘密・・・」

担当DM:DM - SKM

レポート作成者:DM-SKM

ウィザード 宮之下氏

ローグ R2 氏

パラディン やま氏

今回は PC が3名で専門クレリック無しと言う、とてもデンジャラスでした。キャラの名前忘れた・・・。

「復活のリッチ」

シナリオはそれとなく前回の続きだったりする・・・。前回の 10 レベルセッションでデスナイトを殺し損ねたことにより、オーカスを信奉する邪悪な集団が勢力を拡大しました。その結果、レイド島の古代遺跡に封印されていた**4体のリッチ**の復活を成し遂げます。が、しかし彼らにとって大きな**誤算**だったのは、4体のリッチはそれぞれアライメントが異なり**”仲が悪かった”**事です。

特に最大の力を持つ LE のリッチは復活と同時にデビル軍団を召喚し臨戦体制。デスナイトを首謀者とする CE のリッチはデスナイトと権力争いを起こします(結果的にリッチが権力を握ります)。そしてレイド島には彼らが関心を寄せる偉大なアイテム**”ソウル・ジェム”**が眠っているという。かくしてレイド島を舞台に4体のリッチによる覇権と**デミ・リッチへの道**を目指した争いが勃発・・・。とは、言っても NE のリッチは力が弱く相手にならず、CN のリッチは我、関せずで、結局 CE 対 LE の争い。

さて、レイド島から程近い人間の港にこの噂は瞬間に伝わりました。時を同じくして、山岳地帯にはジャイアントなどの部隊が集結しているとか・・・。事態を重く見た町の領主達は、**偉大なる冒険者**(この近辺で最大レベル)をレイド島に送り、仲間割れしていて、こちらへの関心が薄くなっている**今の内にリッチを屠る計画**を実行します。で、その冒険者(生贄とも言う・・・笑)が今回の PC です。難儀ですなあ。

「手頃なところから」

まず、PC 達は後方の脅威を取り除くために**”ジャイアント退治”**を行います。決して**”リッチが怖くて、少しでも経験値を稼ぎたかったから”**ではないようです(笑)。”ジャイアント退治”と一言と言っても噂ではヒュージサイズを誇る**”ストーム・ジャイアント”**の集団らしいので、事は慎重にと、まずはスクライで偵察です。

DM 談:この時、少しルール解釈で議論になりました。スクライは**話しに聞いただけ**で、スクライの技能判定に成功さえすれば見えてしまいます。このときは**「山の上(あるいは周辺)にいるジャイアント」**で判定をしようとしたのですが・・・はて、複数の対象が存在しうる場合、**特定の個人を絞り込むことが出来ないような条件で発動するのか?**という疑問が生まれました。ルール上は特に書いてありませんが、原文の英語では**特定の対象を意味する”The”が使われ**、対象は**単数扱い**をしていることから(逆に複数の対象を選んだ場合の処理も書いていません)、今回の様に複数の対象が存在してしまう場合、呪文の対象を絞ることが出来ず、呪文が失敗する(発動しない)という判断を下しました。

また、もう一つの疑問はどの程度の**”視界”**なのだろうか? 視界は**動かせるのか?**と、言うこと。これも書いていないですね。**強力な割に曖昧な呪文**・・・。今回は斜め上空から見下ろす感じ(ちょうど NWN のような)で使いました。なんとなくそれっぽいかと(苦笑)。

結局、スクライの対象にはジャイアントではなく、先に偵察に出ていた低レベル(9 レベル)冒険者のリーダー(パラディン)になりました。思えば**彼の不幸はこの時から始まっていた**のです(苦笑)

さて、スクライで見ると、冒険者は特に何事も無く山道を歩いています(のんきな)。暫くすると、なにやらジャイアントと話しをしているようです。そこですかさずテレポート!

どうやら話し相手は**”ストーム・ジャイアント”**ですが、エビルではなく**グッド属性**でした(両方存在します)。彼らの話しでは、最近縄張りを荒らしているファイアー・ジャイアントを**”ぶちのめし”**に来ているらしく、既にほとんど決着がついている感じ・・・。経験値が得られずショボンとして町に帰る冒険者様(笑)

ここで、事もあろうに**このパラディンを説得して、リッチ退治につれてゆくことに！**それだけならまだしも、**パラディン君の装備(NPC パラディンの装備です)を売っばらって、PCのリソースに変換する始末。**お、追いはぎだ(笑)。思いがけないボーナス(?)を手に入れて、いざレイド島へ！

「ブン、ブン、ブン、ハチが飛ぶ」

レイド島へは設置されているテレポーターを使います。しかし、これが敵に見つかることやばいので呪文でカモフラージュして、遺跡に向かいます。遺跡にはCEのリッチとデスナイトが操る邪悪な集団**”ザ・テンプレート”**(笑)が陣取っています。

サクサクと草原を越えて神殿に近づくとなにやら**”蜂”**のような大型の昆虫の大群(20匹ほど)が向かってきます。そこで、迎撃体制をとっていると……陣形を組んだ蜂は**一斉にマジックミサイルを連打**(2発/匹)してくるではありませんか！！その数、実に**40発**(笑)。いや、PCにとっては笑い事じゃないですね。いきなりHPが激減です。

さすがに連発は出来ないで、背の高い草の中に身を潜めて(この場合、カバーではなく、コンシールメントが発生します)次の発射までの時間を稼ごうと思ったのですが、さすがにそれは許してくれませんでした。範囲魔法で蚊のごとく叩き落とされました。その後……

DM:えっとCR2です……

PC一同:**なんじゃそりゃー！**

DM:……えーと、経験値はCR低すぎてないですね(笑)

PC一同:**なんじゃそりゃー！！**

DM 談:MM2のPhaseWaspです。ちなみにシー・インビジブルの能力を持っているので、透明化していても防げません。シールド様々ですな。

「キュラ、キュラ、キュラ……」

さて、遺跡に潜入してするとすぐに通路にわき道がありました。わき道を少し行くと、そこには**でっかい蜂の巣**がありました。その先にも道があったのでウィザード・アイでくまなく探索。奥は自然の洞窟が広がっており、地底湖&川になっていて、途中**アボレスの家族などを発見**しました。行き着く先に怪しげな門を発見、これはかなり怪しいと、PC一同。さらに下流へと下ると洞窟を出ます。暫く川沿いに目を飛ばすと**トロール集団**を発見。そしてその後続く、巨大な**空とぶ目玉**と目が合った瞬間、魔法は消えました(お判りですね)。

PC:アンチマジック・レイでトロールの再生能力を補強するつもりに違いない！

DM:ぐう。何故それを！？

PC:私もやったから……

DM:……(なんだあ。みんなやるのか。笑)

とりあえず、わき道には蜂がいっぱいいる上、シー・インビジブルの能力があるので突破不可(正確には戦闘が空しい)と判断し、通路の先を進みます。通路の突き当りには頑丈な扉があり、PCが近づいたとたん、後方からなにやら**「ごろごろ(キュラ、キュラ、キュラ)」**と言う大きな音と振動が伝わってくる。振り向けば、**巨大な戦車**のような物体にのったオーカス信者のマジックユーザーが馬鹿笑いしてる！

「お、お、愚か、も、者ども、お、めえ、え！ふ、踏み、つ、つ、潰して、やあ、やるう、う、わ！」
(揺れて、舌を噛みそうになっているらしい……笑)

巨大な戦車は凶悪な**”ジャガーノード”**と判明！！10D10の**踏み潰しダメージ**を与える強烈なやつ。しかも、ここは一本道で横に逃げ道はない！PC大ピンチ！！どうする！？

PC:じゃあ、とりあえず**テレポートで町に戻りますか**(冷静に)。

DM:え、やっぱり**まだあったのね**……スクロールもったいないし、せっかくだから戦おうよあ。楽しいよあ(うるうる)

PC一同:**こんなところで戦えるか！**

「ゴーレムと包帯野郎」

一旦、町に戻った PC はさらに**パラディン君の装備をさらにうっぱらい**スクロールを補充。ああ、可愛そうなパラディン君…。こいつら**ハイエナ**か？(笑)

かくして、再度テレポートで遺跡に突入。こんどは、地底湖の奥にあった”**当たりっばい扉**”にテレポートアウトします。門番は、ライオンを象ったアイアンゴーレム2体。まあ、あっさり撃破される。その後も数体のゴーレムを倒すも、**プラスゴーレムの“メイズ”能力**にちょっとだけピンチ！

しかし、なんなく奥の暗闇の部屋に入ると、突然暗闇の中から攻撃が！デライトで闇を消したとたん目に入ったのは、**ストーム・ジャイアントのマミー！(Willセーブね)**。その他、とりまきに**ヒュージサイズのスケルトン**がいっぱい(単にターン対策とも言う)。長大なリーチとダメージ軽減能力、膨大なHP(アンデット化するとかなり少なくなる)を武器に攻撃をかけるも、1体では役不足だったようです。**あえなく撃沈**されました。

DM談: **サベージ・スピーシーズ**で追加されたテンプレートで、追加されたテンプレートの中でも**かなり強いテンプレート**です。基本的に生前の能力を維持するタイプは酷いものが多い。スケルトンはヒュージサイズまでは弱く、**ガルガンチュア**に育つ(?)と急に強くなるので、本当はガルガンチュアを使いたかったのですが、さすがに無理がありそうだったので、やめました。

「砂漠の決闘！」

中庭(?)に続く巨大な扉を開けると、**中は砂漠だった**(笑)。砂漠のエンカウンターは怖いという思いが PC 一同をよぎったようですが…**その通りです**(笑)。砂漠を渡り次の部屋の扉に差し掛かった瞬間、砂の中から巨大な”**ハサミ**”が出現！その正体は**ガルガンチュアサイズのモスタナス・スコピオン**！！しかも2体。フェイス 20'×40'の巨大な体には**300を超える強大なHP**に加え、40を越すヒットロールに30を越すグラップル判定、そして**DC40以上の致命的な毒**。唯一の弱点は、見た目よりダメージが低いことだけ。

ここで、とうとう哀れな**パラディン君が絶命**…。立派に盾になって死にました。だが、PCは激戦の末、これを撃破しちゃいました！

DM:…ええと、これで CR11 と言ったら怒るかな…？

PC 一同: **卑怯者め！悪魔め！**

DM: あ、いや、ほら、アドバンスしているので、経験値はその分はアップしますので…

PC 一同: アドバンスしなくていいって…

DM談: もちろん**普通であるはずがありません**。サベージ・スピーシーズで追加された”モスタナス”のテンプレートを当てて、**ブラインドサイト**と**ソニックプレス**を追加した上、アドバンスした”**アドバンスド・モスタナス・ガルガンチュア・モスタナス・スコピオン**”なのです(笑)

「復讐の女」

さて、一旦態勢を整えて、先へ進みます(この間、**死んだパラディンの装備が売られたことは言うまでもない**。笑)。いくつか部屋を越えて地下へと進み、神殿のような部屋に出ます。そこで PC を歓迎してくれたのは、**レイスにスペクター**達。そして、それを率いるのは”**ゴースト化したメデューサ**”です。取り巻きはターン等で軽く、粉碎されますが、メデューサの想像以上の高い DC に PC の 1 人が石化し、1 人は逃走してしまい、**全滅寸前**！

が、残った一人のローグが巧みに特殊能力をかいぐり、ちまちまとダメージを入れます。メデューサは負けじと**テレキネシス**で をふっとばします。が、ここにきて**ゴーストには決定打がない**事に気が付いたのか、床の中に撤退しました。

DM談: まず、レジェンダリイのテンプレートを適用し、ゴースト化させました。この前の**10レベルのセッションで殺されたメデューサをゴースト化**させました。インコーポリアルの中でもゴーストは生前の能力をほとんど失いませんので、非常に強力です。今回は、さらにクラスを取得して**フィートでメデューサのゲイズ能力(DC や範囲)**をパワーアップさせています。ただ、直接ダメージは低く、瞬殺系が無いので、目をつぶられると、決定打に欠けました。昔みたいに”**老化攻撃**”があると良かったのになあ。ちなみにサベージ・スピーシーズで追加されたシャドウ、レイス、スペクターのテンプレートは基本的に生前の特殊能力を失う割に、CR が高くなるのでお勧めしません。特にレイスやスペクターは下手に使うと、普通のものと同じくせに、激弱になるので要注意。

「襲撃！」

インコーポリアル部隊を退けた、PC たちはさらに奥へと進みます。すると暫くすると、後方からやかましい物音が聞こえてきます。またまた、ウィザード・アイを飛ばして確認してみると…トロール部隊とその後方に**巨大な目玉**が…**またしても目が合った瞬間に消えます**(笑)。

「これはやばい」と言う事で、先制攻撃してつぶすことにします。**ビホルダーの背後**から一気に攻撃を仕掛け、**一瞬で粉碎**。あとは回りのトロールを潰すだけ！との楽勝ムードに水を差すように、反対側になにやら**テレポート**してきます。

でました、**リッチです！**しかも、お供に**デスナイト**、**透明化したクレリック**2体を引き連れています！しかも、通路からは怪しげな**ゼラチン化したドラゴン**が、「ヌメー」っと歩いてきています(笑)続くラウンドで、リッチ陣営から一斉にトロールを巻き込んで、攻撃呪文が飛んできます(トロールとビホルダーは LE のリッチが放った部隊です)。しかも、この呪文はサベージ・スピーシーズで追加されたアイスストームと同様、ノーセーブの強力呪文！ガリガリとHPを削ります。これにはさすがに耐え兼ねて、トロールの大半が片づいた時点で一旦撤退です。

「再戦」

頃合をみて、万全の態勢で再度テレポートしてアタックすると…既にオーカスのリッチの姿はありませんが、**デスナイトとゲル・ドラゴン**のタッグと**CN のリッチ**が対峙しており、**その真中の出現してしまいました**。

CN のリッチはPC が「手を出すな！」と声をかけると、「まあ、そう言うなら…」と素直(?)に高みの見物をしゃれ込む。かくして、デスナイト戦が始まります。

戦闘開始早々まず、デスナイトはヘイストから**”マインド・ブラスト”**。ゲル・ドラゴンはプレスを吐いてPC のHP を削ります。PC はドラゴンへ強烈な一撃を与えますが、**顔色一つ変えません。顔色無いけど**(笑)。続くラウンドにPC の前線をかいくぐりデスナイトは**ウィザードへと迫り強烈な一撃でこれを切り捨てる**。サイオニクス系デスナイトの強さが光る。が、デスナイトもここまで、次ラウンドには残った二人から集中砲火を浴びて、**闇に還る**…。残ったドラゴンはなんと、**連続でプレス！**しかしPC たちのHP を削りきれない。

ここからは、パラディンにかかっていた**”ディスプレイス”**が**ミラクルに活躍**。ことごとく敵の攻撃を回避し、普通ならとくに死んでいるはずのダメージなのに、**全くダメージ受けません**。爪、爪、噛む、翼、翼、尻尾の**6回攻撃全てを回避**するなど、そりゃもう**ミラクル！**思わず拍手を送るCN のリッチ(笑)こうなると、ドラゴンには手も足も出ない…つーか出しても当たらない(笑)ゲル・ドラゴンは次のプレスをまくことなく屠られました。

その後、CN のリッチには「楽しいものを見せてもらった。とても3レベル呪文とは思えんな…」とお褒めの言葉をもらい、帰路につくPC 達であった。**めでたし、めでたし！**

あれ、リッチは1体も倒してないような…(苦笑)

DM 談:ゲル・ドラゴンもサベージ・スピーシーズで追加されたテンプレート”ゲラチナス”を使っています。INT が下がるので、呪文能力は失いますが、この際**「楽しいのでOK」**でしょう(笑)。ちなみに、さらに楽しくするために、プレスを吐ける間隔が短くなる**”ラビッド・プレス”**のフィートを取っています。今回のDM 的コンセプトは「サベージ・スピーシーズを使おう」でした。さすがにリッチは無理にしても、**とても3人パーティーとは思えない戦いぶり**で、敵陣営に莫大な損失を与えました。さすがですね。お疲れさまでした。